

放課後等ディサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和8年 2月 11日

回答数：32件

事業所名：放課後ディサービスるぽろ太田

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	子ども達の遊びにより環境設定をしています。	はい 30 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0	子どもは狭いと言っています	パーテーションを利用し、活動に応じて必要なスペースを確保していきます。
	2 職員の適切な配置	小グループ活動の中で支援者が適切に配慮できるように配置をしています。	はい 27 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 3		個別、小グループと子ども達の活動に合わせて柔軟な職員配置をしていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	写真や文字表示を使ってスケジュールを提示するなど、子どもにとってわかりやすく、つもりが持ちやすい環境を作っています。	はい 26 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 4		各部屋を工夫して使い、落ち着いて過ごせるように環境設定をしていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	アクティブルーム、リラクゼーション室、個室などを配置し子ども達の居心地のいい環境を作りを行っています。	はい 31 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0		各部屋を工夫して使い、落ち着いて過ごせるように環境設定をしていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々のミーティング、定期会議を持ち、適切な業務遂行に努めています。	.		会議の中でPDCAサイクルを行い、話し合いの時間を設けることで業務改善に努めています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していません。			第三者評価の受審については、引き続き検討をしていく予定です。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	必要な分野の会議に各自で参加し、研修報告を行っています。			オンライン研修等を取り入れながら、様々な分野の研修を受講できるように取り組んでいきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画の作成	職員間で支援会議を行い、児発管がサービス計画を作成しています。	はい 29 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 0		保護者や子どものニーズに合わせて、関係機関との連携や支援計画について丁寧な説明をしていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	評価項目に沿って評価を行い、具体的な支援内容になるように取り組んでいます。	はい 30 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0		子ども、保護者のニーズを踏まえて活動内容を考え、その中で必要な力を育んでいけるようにします。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々のミーティングの中で必要に応じて見直しを行っています。	はい 29 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 0		支援計画及び、連絡ノート等での意見をもとに見直しを行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 (続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	各曜日でごとに必要なプログラム時間を設定しています。選択活動が充分行えるように個別や小グループで活動内容を決めています。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇時は療育時間延長などに取り組んでいます。		保護者のニーズを聞き取りながら必要な支援を検討していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	集まりの会など、グループごとに活動を行っています。選択活動が中心なので子ども達が自分でやりたいことが経験できるように配慮を行っていきます。	はい 26 どちらでもない 4 いいえ 0 わからない 2	選択活動の幅を広げていけるように遊びの提案を子ども達と相談しながら取り組んでいきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援前のミーティングを通して配慮すべきことが情報共有できるように確認を行っています。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援後に振り返りを行い、情報共有に努めています。		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の記録を意識して記載できるように取り組んでいます。		
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回の見直しを行い適切な支援が行えているかを職員間で共有しています。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	必要に応じて児発管を主に担当者会議に参加しています。		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて担当者会議等へ参加し情報共有に努めています。		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	必要に応じて担当者会議等へ参加し情報共有に努めています。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	職員個々の知識や経験に合わせて研修への参加を行っています。		
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	長期休暇期間に地域の児童センターに遊びに行くなど、地域の社会資源を活用した活動を取り入れています。	はい 15 どちらでもない 2 いいえ 1 わからない 14	地域の遊び場を教えてほしい。 地域資源を利用しながら活動の幅を広げていきます。活動の様子は、るばろ便りでお知らせします。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	太子町内で開催される福祉フェスティバルに参加し、利用児が出店の手伝いをすることで、地域の方との交流を図りました。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行っています。利用料金負担の必要な内容についてはメール等でお知らせしています。支援内容については連絡ノート、迎え時に必要な説明を行うようにしています。	はい 31 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 0		保護者の方が安心して利用してもらえるよう契約内容の変更があった時には説明会を開催させていただきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	日々の様子から課題、目標となる部分を共有することを心がけています。	はい 30 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0		支援計画を説明する時には子どもの強みに視点を置き、分かりやすい説明を心がけていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	こども発達サポートセンターのぼると一緒に、保護者のニーズに合わせた講座を開催しています。	はい 30 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0		保護者の方の意見を伺いながら、必要な講座を企画していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートや日々のお便り、メールなどを通して保護者の方と情報共有に努めています。	はい 30 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0	・お迎え時や連絡ノートで相談しています。	個別で面談の機会を設けていきながら共通理解に努めています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談や質問のあったことには丁寧に対応できるように努めています。	はい 28 どちらでもない 4 いいえ 0 わからない 0		必要に応じて、個別面談の機会を設けていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	不定期ではありますが、父親の会を実施しています。また、希望者には保護者交流会に参加していただいています。	はい 19 どちらでもない 5 いいえ 0 わからない 8	・提案はして頂いているが参加できていない。	親講座、交流会など今後も必要に応じて計画していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	要事項説明書に記載して契約時に説明とともに、事業所にも掲示しています。苦情があった時には、すぐに管理者に報告し対応に努めています。また、毎月のリスクマネジメント会議で報告しています。	はい 19 どちらでもない 3 いいえ 1 わからない 9	・苦情があるのかが分からぬ。	苦情を頂いた時は、できるだけ当日中に対応することを基本とし、保護者の方の思いをお聞きし解決に向けて迅速に取り組んでいきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	迎え時に連絡ノート、口頭で様子をお伝えしています。写真や実際の場面を見せていただくなども必要に応じて対応に努めています。	はい 27 どちらでもない 3 いいえ 1 わからない 1		引き続き、口頭やメールを通してご様子をお伝えしていきます。必要に応じて、個別に時間を設けてご様子をお伝えしていきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月1回、施設全体で様々な場面を想定し訓練を実施しています。るぽろ便りをメールにて配信しています。	はい 30 どちらでもない 1 いいえ 0 わからない 1	・毎月るぽろ便りを楽しみにしています。	引き続き、毎月るぽろ便りをメールで配信し、予定や各グループの活動紹介をしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報の取り扱いについて説明し了解を得たうえで同意書にサインを頂いています。個人情報が含まれるものを見送るときには、複数のチェックをするなどして、職員の意識向上にも努めています。	はい 28 どちらでもない 3 いいえ 0 わからない 1		個人情報の管理を徹底し、安心してご利用して頂けるように努めています。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	感染症に関しては、併設するこども園と一緒に感染症対策委員会を立ちあげて、研修を行うなど適切に対応できるように努めています。また、流行時期に合わせて情報発信をしています。緊急時対応マニュアルは送迎時や外出時にも対応できるように作成し、職員内で周知しています。	はい 26 どちらでもない2 いいえ 0 わからない 4		マニュアルについても必要に応じて保護者の方へ周知できるようにしていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎月1回、施設全体で様々な場面を想定し訓練を実施しています。	はい 23 どちらでもない3 いいえ 0 わからない 6		継続的に避難訓練を月1回実施していきます。避難訓練の様子をるぼろ便りでお知らせしていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会を設置し、虐待の防止を啓発・普及するための研修や定期的なセルフチェックを実施しています。			
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に説明しています。身体拘束に対する考え方、受け止め方の共通理解をし、必要な場合においては適切な手順で対応します。			
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時、アレルギーについてチェック記入していただき、クッキングの際には、保護者の方に使用する食材の中でアレルギーがないかの確認をしています。			
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	ヒヤリとした場面があった時は、迅速に報告し、毎月のリスクマネジメント会議で職員に周知しています。			

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価		保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか		はい 28 どちらでもない3 いいえ 0 わからない 1	毎回楽しみにしています。 行き渋りはありますが、迎え時は機嫌はいいです。	
	2	事業所の支援に満足しているか		はい 30 どちらでもない 2 いいえ 0 わからない 0		子ども達の居場所となるように丁寧なわかりやすい支援をこれからも心がけていきます。